

015

令和7年度 一般推薦入学試験問題  
専門課題 小論文  
(初等教育コース 教育心理実践専攻)

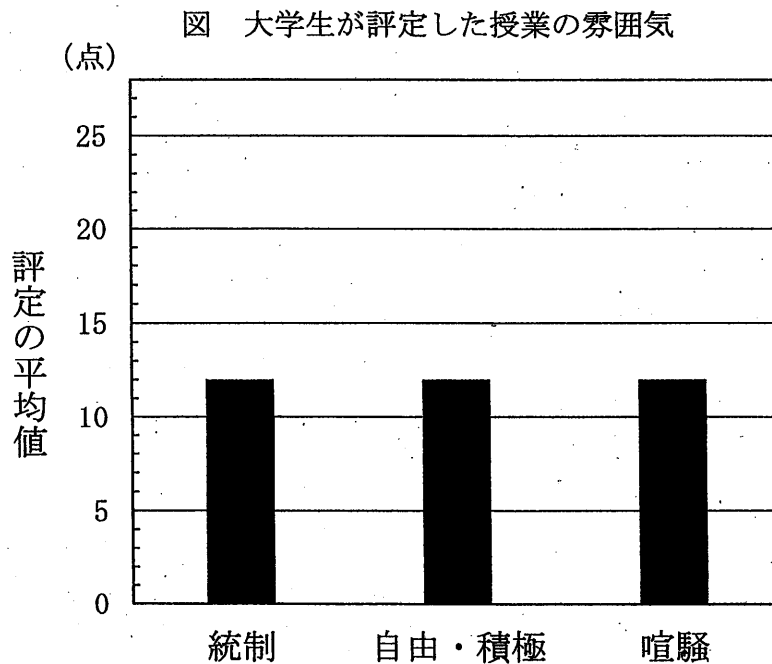
[注意]

1. 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号と氏名を記入してください。
3. この冊子は問題用紙1枚と下書き用紙1枚です。この冊子と別の解答用紙は1枚です。印刷の不鮮明な箇所などがあれば申し出てください。
4. 解答は解答用紙の指定された場所に記入してください。
5. この冊子は持ち帰ってください。

次の文章と図を見て、後の問題に答えなさい。

学校における授業の雰囲気は、それぞれのクラスで、教師がどのように授業を行うか、児童たちがどのように授業を受けるかによって変わります。授業の雰囲気を数値化するにあたって、岸は3つの観点「統制」「自由・積極」「喧騒」を提案しています(岸俊行(2015)「一斉授業の特徴を探るー授業を観る, 測る, 考えるー」ナカニシヤ出版)。「統制」は、教師の指示によって管理される雰囲気を、「自由・積極」は、児童が自由に発言できる雰囲気を、「喧騒」は、児童が騒がしい雰囲気をそれぞれ指します。

今回、ある小学校2年生のクラスにおける国語の授業の様子を撮影し、その映像を大学生30名に視聴してもらいました。そして、「統制」「自由・積極」「喧騒」という3つの観点から雰囲気をどう感じたか評定してもらいました。その際、「統制」は0～28点、「自由・積極」は0～24点、「喧騒」は0～20点で評定してもらいました。以下の図は、その平均値を示したものです。



問題1

上記の図から、このクラスの国語の授業の雰囲気について読み取れる特徴を述べなさい。

問題2

あなたが将来、小学校の教師になって授業をする場合、どのような雰囲気の授業を目指しますか。「統制」「自由・積極」「喧騒」という3つの観点から、あなたの目指す雰囲気と、その雰囲気を目指す理由について述べなさい。